

## 25. 果皮色が黄緑色で大粒のブドウ新品種「サンヴェルデ」の 品種特性

### 1. 背景とねらい

県内のブドウ産地では、主として「ピオーネ」、「安芸クイーン」の大粒系ブドウの無核栽培が行われている。しかし、気温の高い沿岸産地では、これら品種の着色不良が問題となっている。そこで、(独)農業・食品産業技術総合研究機構果樹研究所で育成された、ブドウの新品種「サンヴェルデ」の特性を明らかにする。

### 2. 成果の内容

- 1) 「サンヴェルデ」の交配組み合わせは、「ダークリッジ」×「センテニアル」で、系統番号を「安芸津 25 号」として第 11 回ブドウ系統適応性・特性検定試験に供試され、本県も含めた各県の試験結果をもとに、2010 年度に品種登録申請された(図 1)。
- 2) 開花期は 5 月下旬で「巨峰」および「ピオーネ」とほぼ同時期である(表 1)。
- 3) 収穫時期は、8 月下旬で「巨峰」、「ピオーネ」および「安芸クイーン」とほぼ同時期に収穫できる(表 1)。
- 4) 果皮色は黄緑色で(図 1)、果房重は約 400 g である(表 1)。
- 5) ジベレリン 2 回処理により、無核栽培ができる(表 1)。
- 6) 食感は崩壊性であり、糖度は約 20° Brix で優れる(表 1)。
- 7) 以上から、「サンヴェルデ」は、露地栽培で 8 月下旬以降に熟す果皮が黄緑色の無核栽培できるブドウとして有望である。

### 3. 利用上の留意点

- 1) 果皮表面に褐点(コルク)状の果皮障害(図 2)が発生するが、開花期の花冠の除去により軽減される。
- 2) 整枝せん定方法は、短梢せん定も可能である。
- 3) 本品種は、県内全域で栽培可能である。

(果樹研究部)

4. 具体的データ



図1 「サンヴェルデ」の着果状況



図2 「サンヴェルデ」に発生した果皮障害

表1 「サンヴェルデ」及び対照品種の生育及び果実特性

系統名	開花盛期 (月/日)	収穫盛期 (月/日)	果房重 (%)	果粒重 (%)	食味	糖度 (%)	酸濃度 (g/100ml)	含核数 (個/粒)
サンヴェルデ	5/26	8/23	381	12.1	崩壊性	19.8	0.46	0.5
巨峰	5/24	8/23	327	13.0	中間	16.9	0.60	0.5
ピオーネ	5/25	8/24	321	13.2	中間	17.6	0.58	0.6
安芸クイーン	5/22	8/22	252	14.7	中間	18.5	0.56	0.6

調査場所(期間): 農業技術センター果樹研究部(2006~2009年)

根域制限栽培

植栽年次: 2004年

崩壊性: 噛み切りやすい肉質のこと